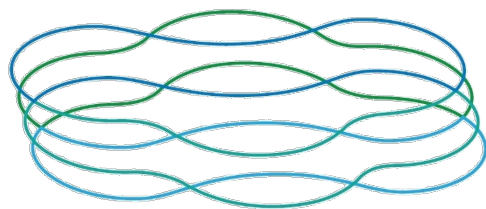


特別講演会



主催：(公社)瀬戸内海環境保全協会



日時：令和3年5月26日(水) 15:30 ~ 17:00 (開場15:15)

※：14時~15時15分までは(公社)瀬戸内海環境保全協会の定時総会を開催しています。

会場：ラッセホール 2階 ローズサローン
(神戸市中央区中山手通4-10-8)

参加費：無料

講師：吉江 直樹 (愛媛大学沿岸環境科学研究センター 講師)

演題：栄養塩から高次生態系までを包括した統合モデル構築
のための課題

参加方法：会場またはWeb(Cisco Webex Meetings)で参加できます

定員：会場 30名 + Web 90名 (定員に達し次第、締め切らせていただきます。)

参加申し込み方法：メール、FAX、Googleフォーム

下記の必要事項を明記の上、**令和3年5月19日(水)まで**にお申し込みください。

■必要事項 ①お名前、②所属、③参加方法(会場 or Web)、④メールアドレス

■申込先(申込書は裏面にあります)

メール：web@seto.or.jp

FAX：078-241-7730

※：QRコードからもGoogle
フォームにアクセスできます。

Googleフォーム：<https://forms.gle/fhVesrzHj9cfdPqH9>



講師: 吉江 直樹 (愛媛大学沿岸環境科学研究センター 助教)

演題: 栄養塩から高次生態系までを包括した統合モデル構築のための課題

講演要旨:

近年、瀬戸内海では水質の改善と逆行する形で漁獲量が減少しており、その要因として海水中の肥料成分である栄養塩の減少が懸念されていますが、栄養塩と水産資源量の関係は明らかになっていません。そこで、栄養塩と資源量の関係性の解明や豊かな瀬戸内海の実現に資することを目的として、栄養塩変動が魚類など高次生態系に及ぼす影響を評価可能な統合モデル構築のための課題を整理しました。その結果、現在の統合モデルにはかなりの不確実性があり、その改善には分野横断的な様々な研究者の連携と、観測・室内実験・モデルを融合させた研究が不可欠であることが明らかとなりました。

【会場のご案内】

★神戸市内からお越しの場合

- ◎神戸市営地下鉄「県庁前駅」下車、徒歩5分
- ◎JR・阪神「元町駅」下車、徒歩8分
- ◎JR・阪急・阪神・市営地下鉄「三宮駅」下車、徒歩15分

★神戸市外からお越しの場合

- ◎神戸空港→(徒歩5分)→ポートライナー「神戸空港駅」→「三宮駅」下車、徒歩15分
または神戸空港からタクシーで15分
- ◎新幹線「新神戸駅」→(徒歩3分)→神戸市営地下鉄「新神戸駅」→「県庁前駅」下車、徒歩5分。
または新幹線「新神戸駅」からタクシーで15分



【ご来場の方へのお願い】

- ・ご入場は必ずマスク着用にてお願いします。(マスク未着用の場合は、ご入場をお断りさせていただきます。)
- ・受付時に、手指のアルコール消毒をお願いします。
- ・当日、発熱や体調不良がある場合は、参加をご遠慮ください。

【問合せ先】

公益社団法人 瀬戸内海環境保全協会 (担当: 樋口、北村)

〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2 人と防災未来センター東館5階

TEL: (078) 241-7720 FAX: (078) 241-7730

E-mail: web@seto.or.jp

HP: <http://www.seto.or.jp/>

特別講演会参加申込書

ご提出いただいた個人情報は、本事業以外の目的では使用いたしません。

お名前(ふりがな)	ご所属・勤務先	参加方法 (いずれかに○を付けてください)	メールアドレス
		会場 ・ Web	
		会場 ・ Web	
		会場 ・ Web	